

システム制御系 システム制御コース（修士課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- ・システム制御工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・システム制御工学を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・システム制御工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

システム制御系の専門に関する学力，英語による語学力，適性などについて，面接形式の試問，筆答試験などにより，システム制御系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修が有機的に配置されたカリキュラムを提供する。

A) システム数理分野の高度な専門学力の学修

システム数理分野の研究を進めるために必要な専門知識とそれを活用できる力を養う

B) システム制御分野の高度な専門学力の学修

システム制御分野の研究を進めるために必要な専門知識とそれを活用できる力を養う

C) 情報・センシング分野の高度な専門学力の学修

情報・センシング分野の研究を進めるために必要な専門知識とそれを活用できる力を養う

D) システムモデリングの学修

様々な実システムをモデリングするための方法論を学修する

E) 実践力育成のための学修

実システムに対する問題設定・解決力を養成し、共同作業や研究説明におけるコミュニケーション力を高める

F) 研究力育成のための学修

修士論文研究を通じて研究を遂行するのに必要な研究プロセスを身に付け、それを活用できる力を高める

G) 研究開発につながる教養・キャリア学修

自身のキャリアとともに、専門分野の社会的な位置づけを俯瞰的かつ倫理的な視点で捉える力を養う

ディグリー・ポリシー（修得する力）

システム制御コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・実システムをモデル化・情報化し、分析するための数理的な専門学力
- ・新しい価値を持った実システムを創造・制御するための数理的な専門学力
- ・幅広い知識と技能をもとに、それを実際の研究開発に活用できる実践力
- ・社会的課題を的確に認識し、問題を設定し、解決する能力
- ・論理的思考に基づくコミュニケーション力、発表力
- ・価値の多様性に柔軟に対応できる適応力